補足説明書

DAYTONA®

S71836 ①/③

*取付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
*この取扱説明書は、いつでも取出して読めるよう大切に保管して下さい。
*この商品もしくはこの商品を取付けた車輌を第三者に譲渡する場合は、必ずこの補足説明書およびイタリア語の取説を併せてお渡し下さい。

GIVI SR684 スペシャルラック	適応商品	商品NO.
	BMW R1200GS	**71836**

この度はデイトナ「Givi スペシャルラック」を、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読み下さい。また、取付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談下さい。

◎この説明書はイタリア語の取り扱い説明書を補完するものです。

おことわり　この商品は「取り付け難航品」です。車両との相性の関係で、取り付けがしにくい場合があります。本書を良くお読みになり、慎重に作業してください。

＜特徴＞

- この商品自体は指定部品(キャリアに該当)のため通常の継続車検を適用できます。構造変更届けなどは不要です。
- 純正サイドケースと併用できます。
- また別売のチューブラーパニアホルダーＰＬ６８４（品番４９４９７　税込み標準価格￥２４，６７５）を追加してＧＩＶＩトリプルも可能です。

⚠警告　「身体や生命に危害を及ぼすと予想される事故の防止」のために必要な事項の表示

- 各商品の指定積載上限を必ず守って下さい。1 ケースあたりの積載上限は 3 kg です。
- オフロード走行をしないで下さい。
- 公道上に限らず 100 km/h 以下で走行して下さい。
- 組付け作業には専門知識が必要です。信頼できる販売店にご依頼下さい。
  以上に抵触した場合は、商品の破損や車体の損傷を招くだけでなく、事故を誘発しお客様が重傷を負ったり死亡する可能性があります。
  また第三者の財産や生命を損なう恐れがあります。
- この商品は、記載されている適応車種以外の車輌には使用しないで下さい。
- 取付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないように、所定トルクで確実に締付けて下さい。
  Ｍ６・・・１０Ｎ・ｍ　　Ｍ８・・・２０Ｎ・ｍ　　ネジロック剤の併用をお勧めします。
- 取付け後、約 100 km 走行しましたら、各部を点検しネジ部等の増締めを行って下さい。その後は約 500 km ごとに必ず点検を行い、同様の増締めを行って下さい。
- 走行中に異常が発生したと思われる場合は、直ちにバイクを安全な場所に停止し、異常箇所を点検して下さい。
- この商品にトップケースを取付けた場合、車輌重量が重くなるためハンドリングが変化します。また、ブレーキの効き具合にも影響しますのでご注意下さい。

⚠注意　「デイトナ商品や純正部品、車体の損傷を防止」するための事項の表示

- モノキータイプのケースは別売りとなっております。詳細は総合カタログまたは弊社ホームページをご参照下さい。
  使用可能なケースはモノキータイプです。モノロックタイプケースの取りつけはできません。
- 組付けは取付け手順に従って下さい。仮組みして位置決めしてから規定トルクで本締めしてください。
- 組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないで下さい。
- 定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施して下さい。
- 乗車前に必ず一旦ケースを外して接点部の汚れや水分を除去してください。
- この商品をつかんでメインスタンド掛けや車体の取回し、転倒車の引き起こし等をしないで下さい。破損や変形の可能性があります。

● 塗装に関する注意事項

＊ 基本的に、塗装やメッキ等の表面処理に関するクレームは受け付けておりません。予めご了承下さい。

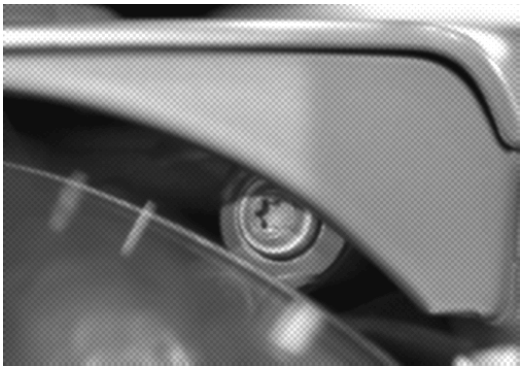
● 内装袋の廃棄に関する注意事項

＊ 内装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが､廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願い致します。

＊これらの警告、注意など本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリア Givi 社は一切の責任を負いません。

＜組付けはイタリア語の取説をご参照下さい＞

2009/11/18



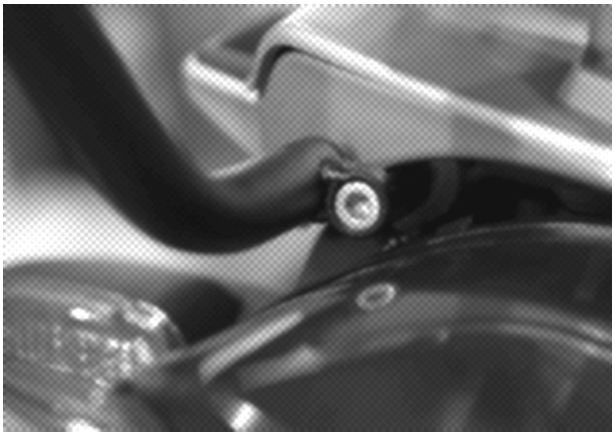
テールカウルとテールランプの間のトルクスボルトを外します。（使用しません。）

フェンダーのウラにもボルトがあります。

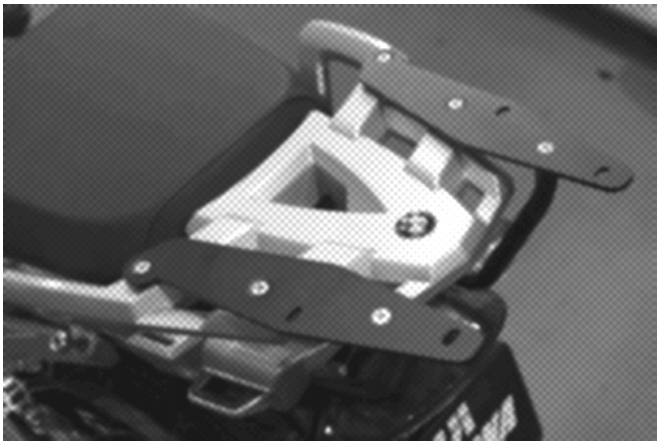
ハイマウントストップランプを使用する場合はこの時点で配線を取り出しておくとよいでしょう。
弊社確認車両の場合は黒／灰が＋（プラス）、茶がー（マイナス）でした。作業の前には必ずＢＭＷジャパン発行の配線図をご参照の上、ポケットテスタでご確認ください。

※ **お断り**　弊社ではハイマウントストップランプの使用を推奨するものではありません。車両の持つ自己診断機能（ＳＷＳ＝シングルワイアーシステム）がエラーを発し、走行不能になる可能性があります。

純正キャリア兼グラブバーの４か所にスペーサを配置します。



②サポルト⑥キャップスクリュで仮留めします。

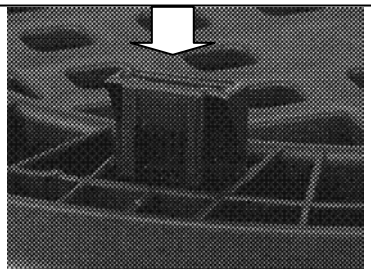


① サポルト（板ステー）をボルト類で締結します。要点このとき純正キャリア兼グラブバーの車体との締結部をいったん緩めるとよいでしょう。

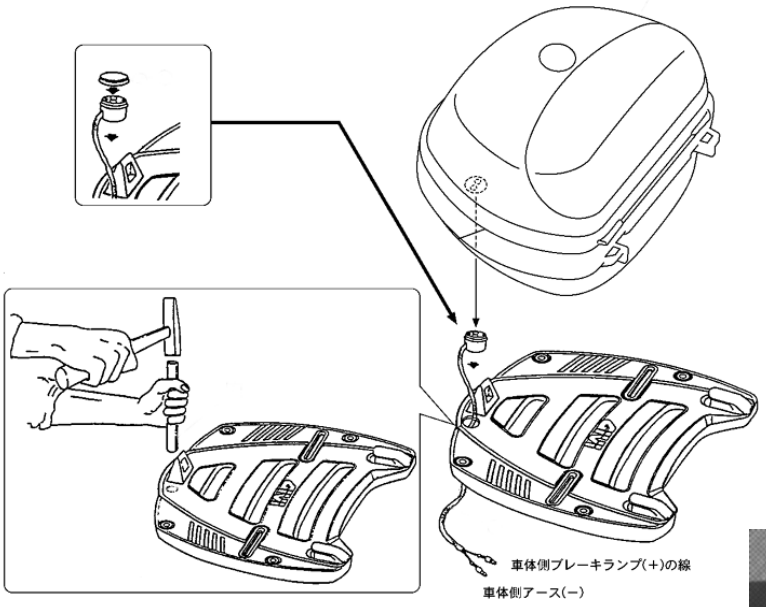
お断り　車体との相性で寸法が微妙に合わないことがあります。この場合は恐れ入りますが、棒やすりなどで①の穴位置を調整してください。

いったん⑫モノキーベースをのせて位置を確認したのち、ボルト類を本締めします。

イタズラ防止プラグ



要点　ストップランプの配線をする場合は予めケースの取説をご覧になり、モノキーベースの所定の位置を打ち抜いたのち、ステーに締結します。※イラストはアルミベースですが、本品の樹脂モノキーベースでも要領は同じです。



注意　モノキーベースを打ち抜く作業は必ずオモテ側から行ってください。ウラ側から打ち抜くと表面が剥離し、接点の固定が確実にできないため、故障の原因になります。接点がゆるい場合はホットボンドやエポキシ接着剤などを用いベースに固定してください。

⑭イタズラ防止プラグと、⑮ラバーストッパーを嵌め込んでから、⑫モノキーベースを固定します。

要点　ラバーストッパーは裏側からラジオペンチなどで引っ張り、確実に固定する。

※ **お断り**　弊社ではハイマウントストップランプの使用を推奨するものではありません。
車両の持つ自己診断機能（ＳＷＳ＝シングルワイアーシステム）がエラーを発し、走行不能になる可能性があります。

弊社確認車両は２００４年型　日本仕様です。
年式、仕向け地、オプションの有無などにより細部が異なります。
車両の仕様についてのお問い合わせには応じかねます。ご了承ください。

いても同様です。予めご了承下さい。

ＪＡＳＤＡＱ上場企業　証券コード７２２８
株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮４８０５

＊この用紙は再生紙を使用しています

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、0120-60-4955 まで。
営業時間　平日　午前 9：00～午後 6：00

ＵＲＬ総合 http://www.daytona-mc.jp　　ＧＩＶＩ専用 http://www.givi-jp.com

2009/11/18